

Linux版 COBOL2002 シフトJIS機能

ビジネスアプリケーション開発・運用環境
COBOL2002ファミリー

既存COBOL資産をLinuxに移行するときに困っていませんか？

- ・ 移行元プログラムはシフトJIS文字コード環境で稼働
- ・ Linuxが標準サポートしている文字コードはUTF-8

↓
COBOLプログラム移行が円滑にできない



UTF-8だと日本語や半角カタカナの占有バイト数がシフトJISと異なり、プログラムの見直し・改修が大変！



COBOLプログラムで利用するデータは、UTF-8 にデータ変換が必要！

COBOL2002のシフトJIS機能がお役に立ちます！

文字コードが移行元と同じなのでCOBOL資産をスムーズに移行できます。

日立は、COBOLプログラム移行を円滑に行うための、シフトJIS機能を提供！

✓ プログラムの見直しが不要

占有バイトの違いに関する見直し・改修が不要です。

✓ シフトJISのデータが利用可能

入出力ファイルやDBにシフトJISデータが利用でき、従来の資産を活用できます。

✓ ソースプログラムはシフトJISで記述

移行元と同じシフトJISで記述したソースプログラムを利用できます。メインフレームからは必要最低限の改修で移行できます。

メインフレームやUNIX上で稼働していたプログラム資産を、RHELに移行しやすく

メインフレーム

KEIS

EBCDIK

AIX
HP-UX(IPF)
シフトJIS

RHEL

Linux
COBOL2002

シフトJIS

日立のCOBOLならスムーズに移行!!

※ COBOL2002のシフトJIS機能を利用するには専用のサポートサービスのご契約が必要です。

RHEL : Red Hat Enterprise Linux
IPF : Itanium Processor Family

© Hitachi, Ltd. 2021. All rights reserved.

シフトJIS機能を使用する場合に必要なサポートサービスとCOBOL2002製品

Linux版COBOL2002をシフトJIS環境で利用する場合、ハードウェア購入先の違いにより対応する製品とサポートサービスが異なります。
また、利用条件がありますので、詳細は営業にご確認ください。

ハードウェアを日立から購入する場合 *1

- 日立 Shift_JISサポートオプション
for Red Hat Enterprise Linux 8 *2
- Linux版COBOL2002サポートサービス

*1: Red Hat Enterprise Linuxを日立以外から導入する場合は別途ご相談ください。

*2: RHEL7の場合、品名が異なります。

形名	製品名
P-9W36-1241	COBOL2002 Net Server Suite(64)
P-9W36-2241	COBOL2002 Net Server Runtime(64)

※: シフトJIS機能を使用する場合の適用OSは以下です。
Red Hat Enterprise Linux Server 8.2(バージョン04-20以降で対応) 又は
Red Hat Enterprise Linux Server 7

ハードウェアを他社から購入する場合

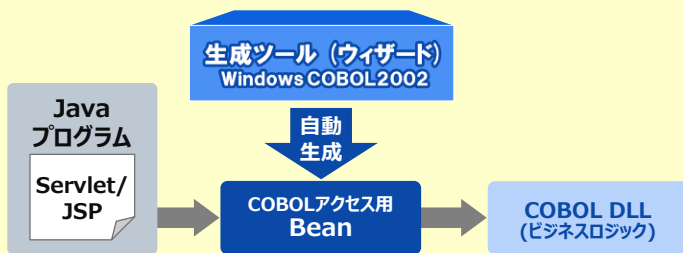
- Linux版COBOL2002 SJIS対応サポートサービス

形名	製品名
P-9W36-1441	COBOL2002 Net Server Suite(64) SJIS対応
P-9W36-2441	COBOL2002 Net Server Runtime(64) SJIS対応

シフトJIS機能以外の便利な機能

Java連携機能

JavaプログラムからCOBOLプログラムを呼び出すことで、既存のCOBOL資産を有効活用し、COBOLの品質や信頼性をそのままに、Webシステムを構築できます。



※ シフトJIS環境でJava連携機能を利用される場合は、営業にご相談ください。

日本語ロケールをUTF-8で利用する場合

次の製品のUnicode機能を使用することで、UTF-8の環境で利用できます。なお、COBOLソースプログラムはシフトJISで記述します。

※: 前提製品として
「Hitachi Code Converter - Runtime for C/COBOL(64)」が必要です。

形名	製品名
P-9W36-1241	COBOL2002 Net Server Suite(64)
P-9W36-2241	COBOL2002 Net Server Runtime(64)

※: 適用OSは以下です。
Red Hat Enterprise Linux Server 8(バージョン04-11以降で対応) 又は
Red Hat Enterprise Linux Server 7

製品に関するお問い合わせ

製品に関するご相談は、下記の連絡先までお気軽にお問い合わせください

HCAセンター (Hitachi カスタマ・アンサ・センター)

(フリーダイヤル)0120-55-0504

受付時間: 9:00~12:00, 13:00~17:00(土・日・祝日・当社休日を除く)
本センターでの受け付けは、日本国内からのお問い合わせに限らせていただきます。
なお、正確にご回答するために、通話内容を記録(録音など)させていただくことがあります。

情報提供サービス

インターネットでCOBOL2002ファミリーの情報を提供しています

<https://www.hitachi.co.jp/soft/cobol/>

・IBM, AIXは、世界の多くの国で登録されたInternational Business Machines Corporationの商標です。
・Itaniumは、アメリカ合衆国および / またはその他の国におけるIntel Corporation またはその子会社の商標です。
・OracleとJavaは、Oracle Corporation 及びその子会社、関連会社の米国及びその他の国における登録商標です。
・Red Hat, and Red Hat Enterprise Linux are registered trademarks of Red Hat, Inc. in the United States and other countries. Linux® is the registered trademark of Linus Torvalds in the U.S. and other countries.
・UNIXは、The Open Groupの米国ならびに他の国における登録商標です。
・Windowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
・その他記載の会社名、製品名などは、それぞれの会社の商標もしくは登録商標です。
・画面表示をはじめ、製品仕様は、改良などのため変更することがあります。
・本製品を輸出される場合には、外国為替および外国貿易法ならびに米国の輸出管理関連法規など外国の輸出関連法規をご確認の上、必要な手続きをお取りください。
なお、ご不明な場合は、担当営業にお問い合わせください。